

フシゼントはむつかしい

十七年くらい前にいただいたたてしゼントを

じつと見ている どうしよう

いただいた物をすくうのは気がひかしく

クナル地を耕すやうをかざりつた足もがた

とと手ひくすりすれ小さい

ちよつとしはものりしきものよよい

むらぎす、ビツク、黄いろ三色ある

もうひとつナニセエ千ぐらりのがたがある

ナルマは五年くらいある いただいたが

は目をいれてみる

どんく 知合していい知れとつておてるの

は ~~かん~~かんが

ちよつと着たを

い ~~かん~~かん 知理のつちりのがたにびびりつて来た

三色のクナル地はナルマの下にいい

先白息子にみゆの草や馬 あつたあどどうす

とと ~~かん~~かん 多分食べたいと言つて思つて

い ~~かん~~かん 冷練をくつおしくする と言われ

そのとおり ~~かん~~かん 考ふて千足る ~~かん~~かん ばかり

送るに  
い

その人の始末を考へて  
うけ取り

予知知理の因

官の辨物 ~~は~~ ころが  
ある

ひよるとして  
無難じい  
えして  
い  
た  
あ  
も  
し  
た

奇い

送り物  
付  
む  
か  
し  
い

考へて  
き  
少  
事  
十  
小  
が  
と  
思  
う

2021  
6/21